

行政視察等報告書

平成 31 年 2 月 20 日

知立市議会議長 田中 健 様

会派名 市政会

代表者 石川 智子

このことについて、下記のとおり報告します。

記

会 派 名	市政会	
視察（研修）期間	平成 31 年 2 月 13 日（水）	
視察（研修）場所	要望活動(参議院議員会館)	
参 加 者 氏 名	石川 智子	山田 圭
	三宅 守人	
視察（研修）項目	要望活動	
	酒井庸行参議院議員	
	・リニア開業を見据えて	
	・日本版シリコンバレーを目指して	
	・教育環境の充実と人材創造	
	・「歴史、文化のまち知立」の観光事業	
	・「子育て日本一のまち知立」を目指して	
	・安心、安全なまちづくりのために	
視察（研修）経費	59,680 円（交通費等）	

要 望 書



平成 31 年 2 月

知立市議会 市政会

要 望 書

知立市は、愛知県の中央部に位置し、面積 16.31 km²であるものの主要幹線道路（国道 1 号線・国道 23 号線・国道 155 号線・国道 419 号線）や名古屋鉄道の主要路線である名古屋本線と三河線が接続する交通の要所であり、名古屋鉄道知立駅は平均乗降者数 32,344 人／日（平成 28 年度）、名古屋鉄道の全駅中 8 位の乗降者数となっており、西三河地区の交通の拠点として重要な役割を担っています。

知立市は、現在、知立駅付近連続立体交差事業を進めており、2023 年の事業完了にあわせて土地区画整理事業・市街地再開発事業の整備を進めております。また、2027 年に開業が予定されるリニア中央新幹線への三河地域からアクセス拠点となる知立駅はリニア開業効果が見込まれます。

しかし、急激に変貌を遂げようとしている日本、世界で類を見ない急速な少子高齢化が進み、働き方改革、生産人口の減少、入管法の改正や急速に進む AI など、多くの問題が地方自治体にも発生しています。当知立市においては、知立駅周辺整備事業などを始めとして、様々な政策課題による財政需要の増加で、厳しい行財政運営が強いられています。

つきましては、要望書を別添のとおりまとめました。地域の発展のため、「輝くまち知立」の実現に向け、要望いたします。

平成 31 年 2 月 13 日

知立市議会 市政会 代表 石川 智子

知立市議会 市政会 三宅 守人

知立市議会 市政会 山田 圭

知立市議会 市政会 中島 清志

■2027年リニア開業を見据えて

- ・知立駅連続立体交差事業について、集中的な支援を実施し、必要な予算確保すること。
- ・主要国道、伊勢湾岸道や名古屋鉄道の主要路線が通る立地特性を活かし、知立駅から周辺都市等への移動ができるバスターミナルを設置し、知立市を三河の玄関口と位置づけられたい。
- ・市街地における交通渋滞の緩和のため、運送事業者等の経費軽減のためにも衣浦豊田道路の全線無料化を図られたい。

■日本版シリコンバレーを目指して

- ・西三河は、世界有数の自動車関連企業集積地である。また、刈谷市には、モノづくりの研究機関である愛知県産業技術センターがある。この地域性を活かし、知立に「産学連携」に積極的な大学等を誘致されたい。
- ・新たなオープンイノベーション創出の地、ベンチャー企業創出の地とするため、様々な補助金の充実と減税策の検討をされたい。
- ・働く人向けの日本語教室や技術・技能習得の場の設置。特に、ベトナムをはじめとするASEAN諸国の経済交流の拠点を知立市に設置されたい。

■教育環境の充実と人材創造

- ・全校生徒の60%が外国人児童である知立東小学校に在籍する外国人児童に対して、さらなる日本語教育の充実のため予算を確保されたい。
- ・少人数学級でのきめ細やかな指導、特別な支援の必要な児童生徒に対して専門指導員の配置のための予算を確保されたい。
- ・STEM教育等の理数教育や外国語教育、国際交流を推進されたい。

■ 「歴史、文化のまち知立」の観光事業

- ・2016年に全国で33件ユネスコ無形文化遺産登録された「山・鉾・屋台行事」の魅力を発信できる仕組み、及び後継者育成、保存を図りたい。
- ・歴史、文化のまち知立の観光施設(弘法山遍照院、八橋かきつばた園、知立公園等)をまちづくりに活かすため、知立駅周辺とあわせWi-Fi環境の整備を推進されたい。

■ 「子育て日本一のまち知立」をめざして

- ・産後うつ、ネグレクトなどを防ぐために妊娠期から出産、子どもの乳幼児期まで行政と母親との関係性を強化するための母親と赤ちゃんの記録を管理するシステムの母子手帳アプリの導入を推進されたい。
- ・単身親家庭等の生活困窮者への就業支援と学びなおし支援を強化し、困窮状態からの脱却できる体制を構築されたい。また、その子どもたちへ学習支援と食事の支援、居場所づくりのための予算を確保されたい。

■ 安心・安全なまちづくりのために

- ・大規模災害に備え、支援救援の拠点となる多目的広場(防災グラウンド)確保の早期実現に向け予算を確保されたい。
- ・知立市昭和地区のUR団地の再生に向け、予算措置を図られたい。
- ・防犯カメラの増設、無電柱化等を推進し防犯・防災対策の充実を図られたい。